

# 議会だより



No. 112

平成30年5月31日  
発行 大分県日出町議会  
電話 0977-73-3135

えとう しん  
題字は豊岡小6年 江藤 伸 さんです

## 目次

## 3月定例会

- 平成30年度当初予算 ..... 2  
予算常任委員会
- 委員会報告 ..... 4  
総務産業常任委員会・福祉文教常任委員会
- 9人が町政全般を質す ..... 6  
一般質問
- 町民の声 ..... 16



伝統文化を継承する辻間楽  
議員が編集した手づくり議会だよりです

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

平成30年

# 3月定例会

3月定例会は、2月13日から3月5日までの会期で開催されました。町長から施政方針を含めた議案に対する提案理由の説明が行われ、30年度一般会計当初予算、29年度補正予算など予算関連議案と条例制定・改正議案など38件、諮問2件、発委2件を21日間にわたり慎重に審査しました。審査の結果議案を可決しました。

## 給食センター新築・移転に関する陳情を採択

藤原地区区長会長 木付幸一氏ら提出の「保健福祉センターふれあいグラウンドに学校給食センターを建設すること」に反対する陳情」を全会一致で採択しました。

## 第1回臨時会

4月16日、改選後、初の議会が開かれ、正副議長や委員会構成など新体制を決定しました。(詳細は15ページ)

# 平成30年度 一般会計当初予算 (前年対比3億3,000万円減)

# 98億1,000万円

## 主要2基金から

## 7億2千万円繰入

### 【歳出】

建設事業費では、子ども園緊急整備事業や中央公民館の空調整備、歴史資料館改修が終了したため、前年比で51%の大幅減となりましたが、生活環境の改善や防災関連の事業費は前年度並みを確保しています。

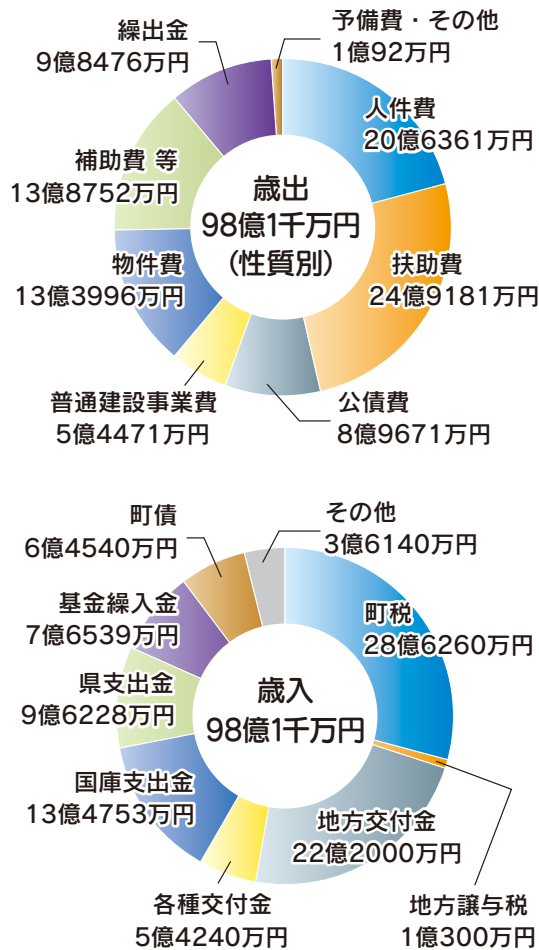
扶助費では、子どものための教育・保育給付や障がい者

### 【歳入】

介護給付費が大幅に増加したため前年比1億229万円の増、人件費では、再任用・非常勤職員を含む職員数が増えたことにより、7500万円の増額となっています。

補助費では、杵築速見消防組合負担金や国民文化祭負担金など増額したため、前年比1億196万円の増額となりました。

### 【当初予算内訳】



### 特別会計当初予算

	30年度	29年度
国民健康保険	31億2177万円	38億9695万円
公共下水道事業	8億8543万円	98億4872万円
漁・農業集落排水事業	8230万円	7861万円
介護保険	25億81万円	25億2346万円
後期高齢者医療	3億1364万円	3億2405万円

前年度より予算規模は縮小したものの、財源不足を補うため、財政調整基金から5億7千万円、減債基金から1億5千万円繰り入れます。町税では、固定資産税の特例課税の見直しや太陽光パネル設置による償却資産の増、また、個人住民税の増加により、前年比5212万円増となっています。

## 主な新規・重点事業

### 防災マップの更新

作成から5年が経過し、また、災害危険地域の新たな指定に伴い、防災マップを更新します。

347万円

### 子育てクーポンワイド

多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、子育てほっとクーポンを加配して手厚い支援に取り組みます。

140万円

### 高齢者の交通事故防止

自動車の急発進防止装置の取り付け費を半額補助。また運転免許の自主返納を支援するため、バス回数券などを交付します。(満70歳以上)

150万円

### 親元就農を支援

農業後継者を確保するため経営が不安定な親元就農者に対して助成し、就農の意欲喚起と定着を図ります。

400万円

### 「食」で地域活性化

特産品である城下かれいやちりめんのグルメキャンペーンを実施、カレーラリーでは新商品開発を手掛けます。

52万円

### マンホールにサンリオキャラ

ハーモニーランドと連携し、陽谷駅周辺を装飾、また、オリジナルマンホールを制作し更なる誘客を図ります。

800万円

### 国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭

10月6日から11月25日に開催される国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭で「子ども文化の祭典」「ひじはく」「世界のヒヨウタン展」などを開催します。

1015万円

### 学校給食センター

老朽化した給食センターの新築・移転のための工事設計委託料を計上します。

3343万円

### スクールサポート

教員が生徒・児童への指導に注力できる環境整備と教員の負担軽減を目的に、事務作業をサポートするスタッフを小・中学校に配置します。また、中学校の部活指導体制の充実と指導担当教員の負担軽減を図るため、部活指導員を2名配置します。

326万円

## 給食センター工事設計委託料

採決の結果

# 11対4で可決

【賛成者】		【反対者】	
佐藤 隆信	土田 亮治	佐藤 隆信	池田 淳子
金元 正生	岡山 栄蔵	岡山 栄蔵	池田 淳子
佐藤 二郎	熊谷 健作	熊谷 健作	池田 淳子
森 昭人	安部 三郎	安部 三郎	池田 淳子
工藤 健次	池田 淳子	池田 淳子	池田 淳子
岩尾 幸六	川西 求一	川西 求一	池田 淳子
上野 満	阿部 真二	阿部 真二	池田 淳子
阿部 真二	衛藤 清隆	衛藤 清隆	池田 淳子

老朽化した給食センター建て替えのため、平成30年度一般会計予算に設計委託料が計上されました。

### 【反対討論】 佐藤 隆信 議員

給食センター建設設計委託料は、建設場所をふれあいグラウンドに限定したもので、陳情書を採択したことと整合性がとれないと思います。一度白紙に戻し、住民の方に財政の厳しさを訴え、話し合いを行うべきです。

### 【賛成討論】 池田 淳子 議員

ふれあいグラウンドに給食センター建設反対の意を示している関係者の方たちは、建設そのものに反対するものではなく、建設場所に対して反対をするものです。この予算に反対すれば、給食センター建設が遅れることが懸念されます。

### 【反対討論】 土田 亮治 議員

学校給食センターの建て替えは喫緊の課題ですが、福祉の拠点である保健福祉センターへの移転、建設するための予算計上には反対します。多くの反対者もあり、予定地の再考をすべきと考えます。

### 【訂正】

前号で、新学校給食センター建設予定地決定の記事を掲載いたしました。その中で、検討委員会が予定地を決定したと受け取れる表現がありました。

実際は、検討委員会の報告を受けた町執行部が協議を重ね、経費削減の観点から、町有地である「ふれあいグラウンド」に決定したものです。

# 常任委員会

## 総務産業

### 議案等の審査結果

#### 中小企業の活性化

中小企業は、産業の振興や雇用の確保にとどまらず、魅力と活力あるまちづくりになくなくてはならない存在であることから、中小企業振興を重要施策と捉え、中小企業振興基本条例を制定します。

#### 防犯灯をLED化

町が管理している1880本の街灯を100本単位で交換していきます。平成30年度は中心部の街灯が集中する箇所から実施し、215本を予定しています。

#### 税務職員の相互併任

平成30年度も、国東市・日出町で徴収職員の相互併任を行います。また、県税務職員への派遣申請も行います。

#### 「ひじ暮らし」体験

日出町での暮らしを体験してもらうため、空き家を改修し、平成29年6月から「ひじ暮らし体験」を実施しています。

30年1月までの施設利用者は25名、総宿泊数86泊で、そのうち1名が定住されました。

#### 閉会中の審査

1月10日開催

#### 町内一斉防災訓練

3月4日に震度6強の地震発生を想定した避難訓練を実施します。各自治区と災害対策本部（役場）相互の連携を図ることを目的としています。

#### 平成29年日出町人口動態

総人口は2万8591人で、自然増減は80人の減、社会増減は110人の増となっています。

#### ひな祭りイベント

平成30年2月24日から3月11日の期間で「城下町ひじ雛

めぐり」が開催され、町内35箇所にお雛様が展示されます。



雛めぐりが今年も盛大に

## 福祉文教

### 議案等の審査結果

#### 障がいのある人もない人も共生するまちづくり

障がいのある人とその家族に対する理解を深め、差別の解消を促進するための基本理念を定め、町・町民及び事業者の責務を明らかにするとともに、差別の禁止、共生社会

の実現に向けた取り組み、相談体制等を定めます。

#### 日出町指定居宅介護支援

平成30年4月から指定居宅介護支援事業所の指定権限が県から市町村に移譲されることを受けて条例を制定します。

#### 日出町国民健康保険

平成30年4月からの国保広域化に関連して国民健康保険法第11条が改正され、都道府県及び市町村に設置される国保運営協議会の役割が明記されました。

#### 介護保険料の算定

平成30年度より32年度までの介護保険料を現行の月額5699円に据え置くこととなります。

#### 学校教職員時間外勤務状況

昨年行った調査結果、中小学校とともに主幹教諭の時間外勤務が多いため、今後、各学校別の対応策を基に本格的な改善を行っていきます。

**標準学力調査結果**

小学校4年生・6年生ではすべての教科で全国平均を上回り、5年生では国語の活用が0.1ポイント下回る結果でした。また、中学1年生では数学・理科の基礎がそれぞれ0.2、2年生では国語の活用が0.1、社会の活用が1.6、英語の活用が1.4ポイント下回る結果でした。今後、フオローアップシートを活用しフォローを行います。

**的山荘耐震診断事業**

保存・活用計画策定を平成31年～32年、保存修理を平成32年～基本設計、実施設計、施工監理を実施します。

**襟江亭保存調査事業**

平成30年度は委員会部門調査、31年に報告書作成、32年度以降に日出町、県の文化財指定を目指します。

**日出町歴史資料館・帆足萬里記念館再開館**

ゴールデンウィーク前の平

日に再開館します。

**請願の審査**

**公的年金制度にかかわる請願**

全日本年金者組合大分県本部執行委員長 緒方良勝氏提出「公的年金制度にかかわる請願書」については、主旨理解のもと全会一致で採択し、国に意見書を提出します。

**【主旨の要点】**

マクロ経済スライドを廃止し、支給サイクルを各月から



早期改修が待たれる襟江亭

毎月とすること。

全額国庫負担による最低保障年金制度を早急に実現し、年金の支給開始年齢の引き上げや保険料納付義務期間延長などを行わないよう要望する。

**閉会中の審査**

1月11日開催

**給食センター用地**

保健福祉センターのグラウンドに移転するとの新聞報道が先行したため、地区説明会を開催します（グラウンド使用団体には説明していません）。

**ふれあいセンター**

4月からの新体制に向けて調整中です。

**中央公民館の空調**

現在、空調設備の工事は順調に進行中ですが、2月末には終了予定です。

**新春健康マラソン**

大神港地区発着で行われる

新春健康マラソンの参加申込者数は、647名となっております。また、農協・漁協・ホテルソーリュウ大分・日出から賞品の提供を受けています。

**町立図書館の来館者**

今年度、4月から12月までで7万8800人、開館からの合計は約27万人となりました。

**文化財防火訓練**

今年の訓練は、藤原西部地区の横津神社で1月20日午前10時から行われます。当日は現地で小型消火器の取り扱い訓練も行われます。

**地域福祉・活動計画の策定**

第3次日出町地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定のため、住民座談会（6カ所、172名）、中学生アンケート（1～2年生、544名）、住民アンケート（20歳以上、529名）を行いました。

# 一般質問

町政を問う



阿部 真二 議員  
(大神地区)

## 問

町内に小児科の日曜当番医はできませんか

## 答

速見郡杵築市医師会に相談します

## 問

第5次日出町総合計画の重点プロジェクトとして「安心な暮らしづくりプロジェクト」を掲げ、その施策の一つとして「安心して子育てできる環境整備」を掲げていますが、町内に小児科の日曜当番医をつくることはできませんか。

## 子育て支援課長

町の小児科医の先生方には大変多くの役割を担っていただいています。町内には小児科医が2カ所なので負担が大変大きく難しいと思います。今後、速見郡杵築市医師会に相談したいと思います。

## 問

インフルエンザなど



深江養殖池

の感染症が流行る時期限定でも良いので頼むことはできませんか。

## 子育て支援課長

子育て支援課としても思うところですが、今後の相談事

項になります。県では子ども救急医療電話相談を開設しているのですが、急な場合はご活用ください。

## 資源管理型漁業

## 問

町特産のかれい養殖の状況はどうなっていますか。

## 農林水産課長

平成12年度より中間育成を行い、28年度、29年度に一千匹ずつ大神の養殖池に放流し、生育状態の調査をしています。個体の確保が難しく調査できていない状況です。

## 問

昨年から取り組んでいるナマコの養殖状況は。

## 農林水産課長

平成29年3月に親ナマコを放流し養殖を実施、1年が経過することから本年3月10日に状況調査を行います。順調に成長・増殖していれば出荷先や、出荷方法を検討します。

## 観光政策

## 問

観光資源の育成について

体的な取り組みは。

## 商工観光課長

主な取り組みとして次の4項目を進めています。

- 観光ルートについては、観光協会のホームページでコースを紹介していますが、現在見直し中です。
- 観光サインの整備・充実については、インバンド向けの表示の整備を行います。
- 参加・体験型観光の造成については、昨年度より始めた「ひじはく」の中でプランを企画し、町の魅力を発信していきます。

- 観光ガイドの育成については、毎月1回インバンド向け研修や、広域的な研修会に参加し見聞を深めています。

## 質問を終えて

参加・体験型観光についてメモリアルギフト、メモリアルロードの検討を



佐藤 隆信 議員  
(大神地区)

**問** 八代漁港の浚渫の予定は

**答** 早ければ平成32年度からです

**問** 現在の八代港の状況はどうなっていますか。

**町長** 堆積物は改善されておらず係船に支障をきたすなど、課題はあります。

**問** 国・県等の補助事業として行くと、八代港の浚渫はいつできますか。

**町長** 機能保全計画をつくり、早ければ、32年度からです。

**問** 費用の安い陸路からの浚渫はできませんか。

**町長** 検討しましたが、効果が非常に低いという判断です。



なかなか進まない八代漁港の浚渫

**問** 自然保護条例の制定を

自然豊かな日出町の景観の良い場所に、自然を破壊する

ようなメガソーラー級太陽光発電施設が建設されていますが、これらを規制する自然保護条例や景観条例を制定することはできませんか。

**政策推進課長**

県では、自然環境保護条例が制定されていますが、太陽光に特化したすべての開発を規制できる条例にはならないと考えています。景観法に基づき条例は、要綱と同様に協力を求める抑制区域を定めるものとなります。

**問** 新入学時学用品費の事前支払いを

**町長** 日出町では、新入学時学用品費をいつ支払っていますか。

**学校教育課長**

準要保護家庭については、2月に説明会を行い、入学時に保護者からの申請を受けて認定後、7月に支給しています。生活保護世帯は、入学前に支給しています。

**問** 就学前に支給することはできませんか。

**学校教育課長**

県内他市町村では、半数以上が3月中に支給しているので、検討します。

**町の活性化対策を**

**問** 人口増加対策として、藤原中部地区の土地区画整理事業を行うのは。

**都市建設課長**

地権者から土地の提供を求め公共用地に充てるため、土地面積の減少、換地など、同意が必須となりますので、難しいと思います。

**問**

南端地区、真那井・八代地区の農業振興は。

**農林水産課長**

南端地区では、筍・ワラビ・ゼンマイ、夏秋トマトなどの品目の支援を行いたいと思います。真那井・八代地区はハウスのリース農園など、新規参入者の要望を踏まえ、充分に検討します。



熊谷 健作 議員  
(豊岡地区)

**問** 乳児家庭への家事援助は可能ですか

**答** 特別に必要な家庭への制度はあります

**問** 近くに親族、知人がいないで孤立している乳児家庭への家事援助は可能ですか。

**子育て支援課長**

特に支援が必要と認められる養育者へ養育支援訪問事業を実施していますが、一般の子育て家族が利用できる事業は実施していません。今後は、一時的に支援が必要な家庭への制度創設を検討していきます。

**問**

「産後うつ」や「育児ノイローゼ」などになられている方への対応や発見は。

**子育て支援課長**

保健師、児童相談員、児童心理司などで対応し、専門機関につなぎます。また、健診などの場で注意しています。

役場組織

**問**

職員の外部研修の実施は。

**総務課長**

以前にも提案していただき有効だと思いますが、今の定数では難しいと思います。

**問**

町長は職員からの政策提言を求めていますか。

**町長**

行政課題に向けて、提言を求め、現に出されています。

**問**

専門性のある非常勤職員の報酬見直しは。



より便利な活用を

**町長**

資格職の確保は厳しい状況にあるので、引き続き見直しを考えていきます。

バス運営事業

**問**

バス運営事業の課題をどう捉えていますか。

**政策推進課長**

民間事業では慢性的な赤字が生じ、町営のコミュニティバスも運行便数などで十分でないと考えています。

**問**

民間バスの減便や、コミュニティバスの他市への乗り入れができないことなどを解決するために、別府市から国東市までをつなぐ共同運営を提案し、そのための協議会を設置しては。各々の市町で補助金運営費を出すより、合算した方が効率的で、また人口減少時代にふさわしい合理的な政策と思いますが、取り組む考えは。

**町長**

各自自治体がそれぞれ単独で行うことが効率的でないというのは一理あります。これから交通政策を考える中で頭に置いていきます。

質問を終えて

バスの共同運行は日出町が主導して挑戦してほしい





岩尾 幸六 議員  
(川崎地区)

**問** 町内で実施した塩分測定のための目的は

**答** 減塩への意識づけを目的としました

**問**

健康推進委員が町内各地域で行ってきた、みそ汁の塩分量に差が見られましたか。

**健康増進課長**

地区により、塩分測定の実施方法が異なったため、地域や地区間での差は比較できませんでしたが、目標としている塩分濃度0.8%以下の方は全体の約7割でした。

**問**

今回行った塩分測定結果から、今後どのような減塩活動を行いますか。

**健康増進課長**

現在別府大学に委託し、特定健診を中心とした尿中塩分測定結果や食習慣のチェックシートをもとに、食傾向の分析を行い、その結果により減

塩推進施策を検討します。

**トレーニング施設の利用**

**問**

町内トレーニングルームを利用している障がい者の人数を把握していますか。

**福祉対策課長**

福祉センタートレーニングルームの利用者数は、1月末で2万713名ですが、障がい者の利用者数は確認できていません。

**生涯学習課長**

川崎体育館では、565名中6名の方が利用しています。

**問**

トレーニング施設は、基本65歳未満は有料で



川崎体育館トレーニングルーム

すが、障がい者や特定保健指導対象者など運動が必要な方は、施設の利用料を無料にできませんか。

**町長**

現在の利用料は2時間200円で周辺の自治体と比較しても低料金であり、これが障がい者の妨げになっているとは考えにくい。無料化については、慎重でありたいと考えます。

**スポーツ大会に保健師の配置を**

**問**

町内スポーツ大会の開催時にAEDの使用事例が発生しました。主催者側より保健師の配置はなく、大会に参加していた保健師が対応していましたが町では保健師の配置はどのようにしていますか。

**生涯学習課長**

生涯学習課主催の行事で保健師を配置しているのは、生涯スポーツフェスタの体力測定、新春健康マラソン大会、少年団駅伝大会です。今後は主催行事につきましては、関係課、担当課と協議しながら保健師の配置ができるように準備をしていきます。

**質問を終えて**

障がい者および特定保健指導対象者のトレーニングルームの無料化を



池田 淳子 議員  
(藤原地区)

**問** 重度心身障がい者医療費助成の対象者数は

**答** 747名です

**問** 重度心身障がい者医療費助成として2019年度より自働償還払いとなりますが、対象者は何名いますか。

**福祉対策課長** 本年2月1日現在で747名です。

**問** 現在の申請方法はどのようになっていますか。

**福祉対策課長** 医療費支給申請書を取りに来てもらい、必要項目を記入し、医療機関に提出します。医療機関記入欄に保険診療の総点や自己負担額を証明してもらい、役場に提出します。

**問** 制度の移行によって発生する費用はいくらですか。

**福祉対策課長**

現在使用しているシステム改修費に324万円ですが、県が2分の1の補助を行う予定です。

**学校での心肺蘇生教育**

**問**

学校における心肺蘇生教育の重要性の認識は広がりつつあり、平成29年3月に公示された中学校新学習指導要領にも表記されていますが、町ではどうなっていますか。

**学校教育課長**

中学校は2年生の授業で実施しており、AEDは実物を見せながら使い方の説明をしています。小学校では



万が一の為に！

学習指導要領に位置付けられていないため、実施していません。

**問**

食物アレルギーを持つ児童生徒への対応はどのように行っていますか。

**学校教育課長**

アレルギー対応の申請のあった保護者と学校、園と給食センター職員で面談を実施し、対応について協議しています。

**問**

万が一、誤ってアレルギー物質を摂取し、アナフィラキシーショックを起こした場合の対応は。

**学校教育課長**

まず養護教諭を中心に対応し、様子を見て、状況によっては病院へ搬送し、保護者へ連絡します。早急な対応が必要なときは救急車での搬送を依頼します。

**問**

アナフィラキシーショックにはエビペンが有効で、処方された本人が持つことになると思います。遠足や水泳授業のとき、ハチに刺されることによりアナフィラキシーショックを起こす可能性があります。学校に常備していますか。

**学校教育課長**

常備はしていません。ショック症状が見られる場合は救急車で即、搬送することになります。



森 昭人 議員  
(日出地区)

**問**

太陽光発電施設の防災措置を規制する条例の整備を

**答**

設置指導要綱の改善から考えていきます

**問**

景観法とは。

**都市建設課長**

景観の意義、整備や保全の必要性を明確に位置づけるとともに、一定の強制力を地方自治体に付与するものです。

**問**

景観行政団体とは。

**都市建設課長**

町が景観行政を独自に行うことになれば、県と事前協議し、保全すべき景観区域や景観条例を定め、告示により景観行政団体となります。

**問**

景観区域に定められた住民の方々にデメリットはありますか。

**都市建設課長**

建築物や工作物など、個人の行為に対して事前協議や届

出事務が必要となる場合があります。また、形態意匠にかかると、自由が利かなくなる可能性もあります。

**問**

日出町が景観行政団体となり、区域を定め、景観条例を定めた場合、太陽光発電施設の建設を規制できますか。

**都市建設課長**

県内では4市が、景観条例により太陽光発電施設に対して、届出対象行為としており、区域を指定して特定の施設を景観面から規制するのは可能です。設置の規模や高さにより、規制内容を策定しているところもあります。



美しい景観を守りましょう！

景観条例を波及させて防災に関する規制を

**問**

現在の太陽光発電施設設置指導要綱で、特に、風水害への防災対策に関して、排水や斜面養生、パネルの撤去や災害時の対応など、行政が立ち入って規制できますか。

**都市建設課長**

強制力がないのが現状で、今の指導要綱の中で行政がかかわる限界を感じているのは確かです。

**問**

景観行政団体となり、景観条例を波及させ、太陽光発電施設建設の防災上の措置に関して、行政が規制・指導できるように、新たな条例を整備すべきと考えますが。

**都市建設課長**

景観法という後ろ盾があれば、検討することができると考えています。

**町長**

現在の指導要綱をまず、改善していく方向で考えていきますが、景観法をしっかり読み込む中で勉強し、景観行政団体になる必要性も含めて、これから考えていきたいと思っています。

**質問を終えて**

防災上の条例整備に、行政は、臆することなかれ



上野 満 議員  
(大神地区)

**問** 夏休み短縮や土曜授業の導入は

**答** 検討する必要があると考えます

**問**

平成23年度から実施の学習指導要領で授業時間増に伴い、小中学校の夏休み短縮や土曜授業の実施、あるいは検討をしている自治体が増えていますが、町の考えは。

短縮となるのであれば、3学期制に戻す考えは。

**学校教育課長**

現在、小学1年から中学2年までの全保護者を対象として、日岬町教育委員会の方針

**学校教育課長**

町では、2学期制のため、授業時数に余裕があり、現時点ではどちらも実施していませんが、平成32年度からの学習指導要領改訂による授業時数増に伴い、検討する必要があると考えています。

**問**

2学期制のメリットは授業時数の確保ということでしたが、授業時数が増えて、夏休み



充実した教育環境を

に関するアンケートを実施中です。内容は、夏休みの短縮土曜授業の実施、2学期制の継続などについてです。この結果をもとに、来年度、検討を進めていきます。

**特別支援教育支援員の配置**

**問**

支援が必要な園児・児童生徒の人数に対して、支援員の人数は十分ですか。

**学校教育課長**

平成19年度の支援員配置当初は7名でしたが、必要に応じて増員し、29年度は幼稚園・小学校・中学校で合計20名が配置されています。今後も、学校からの要望、子育て支援課からの情報提供、学校訪問による実態観察などをもとに必要に応じて、配置を考えていきます。

**海底耕耘**

**問**

平成28年度から3年計画で実施している海底耕耘ですが、30年度が最後となります。今

後の実施計画はありますか。

**農林水産課長**

漁場機能の回復を図る目的で、底引き網漁船で海底耕耘を行いながら、海底の堆積物も除去しています。今後の状況ですが、現在の実施事業が来年度までの予定です。それ以降は、関係団体などの意見を聞きながら、必要な箇所について、引き続き実施していく計画となっています。

**放置艇**

**問**

県内では、4647隻の放置艇があり、全国で4番目に多い県のようにですが、町内の現状はどうなっていますか。

**農林水産課長**

町内の漁港施設内に所有者が特定できない放置艇はないと把握していますが、正式な手続きをせずに停泊しているプレジャーボートがあることは認識しています。今後は、条例整備、停泊区域の区分けを行う中で、適正な管理を実施していきます。



工藤 健次 議員  
(大神地区)

**問** 景観条例の運用は

**答** 景観審議会へ諮問し措置を講じています

**問**

景観条例では、日出城址周辺の景観は近世の要素を受け継ぐ貴重な史跡となっており、条例の運用をどのように考えていますか。

**都市建設課長**

日出城址周辺のまちなみ環境整備に合わせて日出町らしい城下町景観を保全、形成し歴史的景観を末永く後世に継承できるよう制定しています。この中の助成金制度を活用しながら周辺景観に調和した景観の保全に努めるように指導運用しながら、まちなみ景観の形成を図っています。

**問**

二の丸館前の宅地分譲販売と条例の整合性をどのように考えていますか。

**都市建設課長**

宅地として販売されることは問題なく整合性を欠くものではないです。宅地として造成する際に不動産会社などには、この地域の条例についての説明を行い建築物に留意するようにお願いをしています。届出した時点で、景観形成に適合しないと認めるときには、景観審議会に諮問するなど意見を聞きながら、必要な措置を講じるように指導助言に努めています。

**問**

自治体景観計画がありますか。

**都市建設課長**

町は、景観団体になっていません。景観

団体の告示をして景観計画を皆で立てることになります。

**町長**

景観を守るといふ意味から景観行政団体になることを考えていきます。

**問**

公共工事の入札平準化

過去5年間の入札状況は。

**契約検査室長**

年度末に工事が集中することから早期発注に努めています。29年度は、第1四半期45%、第2四半期21%、第3四半期26%、第4四半期8%となっています。問題の第4四半期は、26年度12%、27年度10%、28年度19%です。

**問**

平準化への取り組みは。

**契約検査室長**

発注計画の中で、現在我々が目標としているのは、第1四半期45%、第2四半期30%、第3四半期20%、残りを第4四半期という割合で発注できるように努力しています。上下水道は、29年度第1四半期56%、第2四半期17%、第3四半期26%、第4四半期1%となっています。

**質問を終えて**

人材不足の中、年度末の工事にならないように取り組みの強化を望みます



日出城址周辺のまちなみ



川西 求一 議員  
(豊岡地区)

**問** 「日出町版働き方改革」の取り組みは

**答** 必要な人員は確保し適正な配置に努めます

**問**

長時間労働は大きな社会問題となっており、県では働き方改革推進会議などを立ち上げて取り組んでいます。業務の複雑化、量が増大する中、正規職員の減と臨時・非常勤職員の増により、残業の増加が見受けられます。職員のモチベーションアップに向けた適正な人事配置計画が行われていますか。

**総務課長**

職員の時間外勤務については、様々な危機管理や選挙イベントなどでかなりの残業があります。町では「日出町特定事業主行動計画」を策定しており、今後も職員に行動計画を周知しながらこの目標に向かって取り組みます。

**町長**

業務量、業務の難易度に応じて必要な人員については確保し、適切な人員の配置を行うていきます。

**問** 南端小中学校のこれまでの検討結果と今後

南端小中学校の休校措置から2年が経過し、地域の方は一刻も早く一定の方向付け、明るい展望を願っています。ありかた検討委員会を含め、進捗状況はどのようなになっていますか。

**学校教育課長**

南端小中学校ありかた検討委員会へ利活用の提案をするために、今年1月外部へのアプ



南端小中学校の有効活用を

ローチを実施しました。具体的には立命館アジア太平洋大学などと意見交換を実施し、南端小中学校の施設の現状と活用できるスペースなどの説明を行いました。大学内での情報を共有していくことについて明言をいただきました。また、空き校舎を活用した産官学連携事業として、いろいろなアングルから検討する

中で、町立カレッジハウスや、公的な塾や合宿所などとしての利活用について意義ある意見がありました。

今後は、企業などへも同様のアプローチを行い、利活用の選択肢となる可能性を増やしていきたい、具体的提案があれば速やかに検討委員会を開き、意見を聞きながら進めていきます。

**町長**

私たちも一刻も早く次の展開が見えるように教育委員会、町長部局と、しっかり情報の連携を取りながら、いろいろな形で取り組んでいるところです。これからも地域の皆様と一緒に進んで取り組んでいきます。

**質問を終えて**

合併せずにきたからこそ地域の財産「学校」をなくさないでほしい

# 議会構成決まる

就任のあいさつ



議長 森 昭人



副議長 池田 淳子

緑樹の候、町民の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

3月の改選後の臨時議会におきまして、議長、副議長に就任いたしました。日出町の発展と町民の皆様の福祉向上のため、また、さまざまな課題を克服するために、以前にも増して努力してまいります。

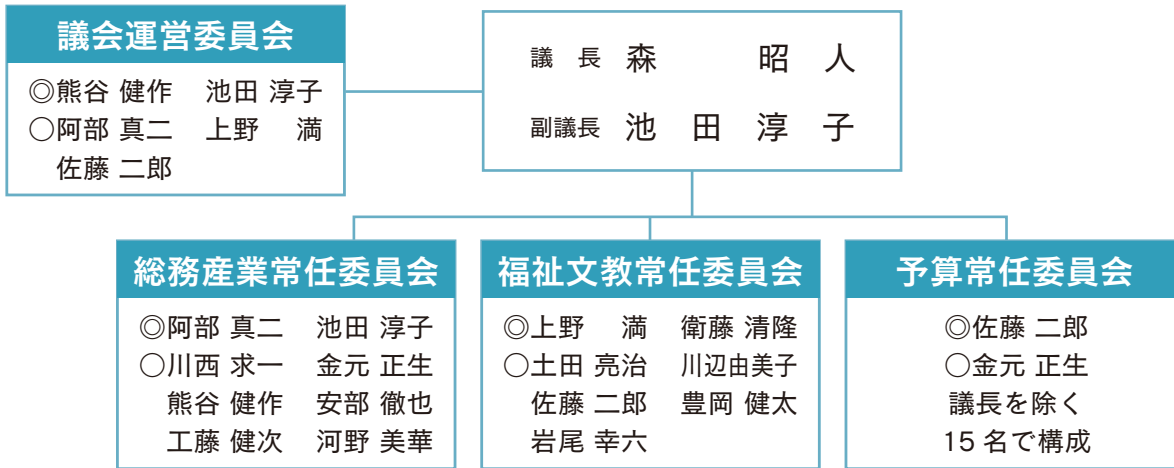
日出町は、これまで人口増加してきました。この「人口増加」を大きな根拠として、地方行政の過渡期である平成の大合併では単独町政を選択し、行財政改革により当時の危機的な財政状況も克服しました。しかし、近年、人口は横ばい傾向で、今後、有効な施策を講じなければ、人口は、急激な減少に転じることも示されています。

現在、財政は厳しいながらも安定しています。今後は、今、住んでいる皆様の生活に身近な課題を解消するための体制と十分な予算を確保することが重要です。そのことが、転入促進や転出抑制など日出町の人口減少問題、そして、これからの日出町発展のためにも、より有効な政策のひとつであると考え、議会からも、積極的に政策・条例を提案できればと考えています。

今後、町民の皆様にも、より身近な議会・議会議員として、その責務と役割をしっかりと果たしていきます。

## 新委員を紹介します

◎は委員長 ○は副委員長



## 特別委員会等

<b>議会報編集特別委員会</b> ◎池田 淳子 阿部 真二 ○土田 亮治 豊岡 健太 上野 満 河野 美華	<b>議会活性化特別委員会</b> ◎川西 求一 工藤 健次 川辺由美子 ○岩尾 幸六 金元 正生 安部 徹也 佐藤 二郎 衛藤 清隆	<b>杵築速見消防組合議会議員</b> 佐藤 二郎 衛藤 清隆 岩尾 幸六 安部 徹也 川西 求一
<b>別杵速見地域広域市町村圏事務組合議員</b> 熊谷 健作 豊岡 健太 池田 淳子 河野 美華 阿部 真二	<b>杵築速見環境浄化組合議会議員</b> 工藤 健次 上野 満 土田 亮治 川辺由美子 金元 正生	<b>大分県後期高齢者医療広域連合議会議員</b> 森 昭人
<b>議会から選任する監査委員</b> 工藤 健次		

# 町民の 声

## 『私のレジエント』



大神港区  
宮下 弘樹

若葉の緑が清々しく感じられる季節となりました。

いよいよ、ゴルフシーズンの到来です。ゴルフ好きな方にとっては、毎日、胸をワクワクさせている事でしょう。私も下手の横好きですが、健康づくりの一環として、冷や汗を流し続けています。

日本人のスポーツ界には、たくさんレジェンドと呼ばれている方がいます。野球のイチロー、ジャンプの葛西、サッカーのカズ、ゴルフのジャンボetc.

私にとってもレジェンドがいます。その人は、78歳と遅すぎる年齢でゴルフに出会いました。しかし、毎日の猛練習でメキメキと腕を上げ、なんと一年足らずで、アマチュアゴルファーの目標である100切りを達成したのです。

次は、夢のエージシユート(年齢より少ないスコア)を目標に、日々練習に励んでいます。

更に、仕事や私生活の面でもゴルフ同

様に前向きな姿勢でエネルギーシユに満ち溢れています。また、積極的に行事に参加し、年齢を超えた地区の活性化に貢献しています。

まさに、私にとって憧れのスーパーレジェンドなのです。

私は、ゴルフを通じてその人から、人生の目標や夢を持ち続ける事は、年齢には関係なく自分自身の「やる気」である事を学びました。

私達の住む日出町は、自然に恵まれ災害も少なく、行政と住民が一体化となった、衣・食・住、どれを取っても県内でもトップレベルな住みやすい町だと思っています。

この日出町に生まれ育った事を誇りに思うと同時に、次世代に継承していききたいと思っています。

皆様さん、良き日出町の未来へ向かって、ナイスショットー！

## 議会を 傍聴してみませんか

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があつて、どう進んでいるのだろうか。あなたの身近なこともかもしれません。簡単な手続で、だれでも傍聴ができますので、是非おいでください。

## 6月定例議会の予定

- 6月1日 議会運営委員会
- 7日 本会議(初日)  
議会運営委員会
- 11日 本会議(議案質疑・一般質問)
- 12日 本会議(一般質問)
- 13日・14日 常任委員会(予算)
- 15日・18日 常任委員会(所管)
- 19日 常任委員会(予算)
- 議会活性化特別委員会
- 20日 全員協議会
- 議会報編集特別委員会
- 21日 議会運営委員会
- 25日 本会議(最終日)

## 編集後記



任期満了に伴う改選により、新たな議会構成が決定し、編集委員会も新人議員2名と経験議員4名で新たな体制となりました。

編集委員は「1期生の登竜門」と言われ、私も「ひじ議会だより」の発行に携わって8年が経過しました。町の事業や、議会での議論の内容をわかりやすく伝えるために、毎回の委員会では、記事に使用する写真の選択や言葉の言い回しの修正など、活発な意見を出し合っています。

「町民の皆さまに読んでいただけるひじ議会だよりを！」との先輩議員の想いを受け継ぐと共に、新たな紙面に成長出来るよう編集委員一同、研鑽を重ねていきますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

(池田 淳子)

- 編集委員長 池田 淳子
- 副委員長 土田 亮治
- 委員 上野 満
- 委員 阿部 真二
- 委員 豊岡 健太
- 委員 河野 美華